

東芝深谷

[第39号]

OB会会報

OB会事務局

長尾 暢也 048-572-9797

ホームページ <http://www.lets-happy.net/toshibaob/>

新年のご挨拶



会長

長尾 暢也

明けましておめでとうございます。

旧年中はOB会活動にご支援賜りありがとうございました。本年も引き続きよろしくお願いいたします。

近年の気候温暖化により、春と秋が2ヶ月、夏が5ヶ月、冬が3ヶ月と言われるように四季のサイクルが乱れており、体調管理が難しくなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年11月、東芝から深谷事業所工事終了に関するお知らせが近隣住民にありました(お知らせ一部抜粋)。

「令和3年4月の解体工事着手以来、約3年6ヶ月にわたり進めて参りました、深谷事業所解体撤去及び土壌対策工事については11月末で地下水対策工事については12月末で終了となります。工事へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます」

売却済のテレビ工場跡地と併せて広大な空き地が拡がっており、「夏草や兵どもが夢の跡」の感です。

昨年新紙幣が発行されましたが、渋沢栄一記念館の現状を菅原政昭様に寄稿いただきました。

深谷市は新紙幣発行にあわせて

・新一万円札発行カウントダウン

・新一万円札発行祝賀パレード

・渋沢栄一の里 深谷博覧会

など数々のイベントを開催し、盛り上がりしました。また、渋沢栄一

生誕地旧渋沢邸「中の家(なかんち)」も多くの観光客で賑わっています。恒例のユーキャン流行語トップ10に「新紙幣」が選ばれ、小島進深谷市長が受賞されました。

さて、令和7年度は東芝深谷OB会創立35周年を迎えます。OB会活動を継続されてきた諸先輩に改めて感謝申し上げます。記念事業として創立35周年記念パーティーを企画しますので奮ってご参加願います。それに伴い、従来総会と懇親会を同日開催としておりまして、総会は書面にて開催し、懇親会は創立35周年記念パーティーに替えさせていただきます。

末尾となりますが、体調管理に留意され皆様が健康に過ごされることを願っております。

趣味・嗜好等の活動状況

渋沢栄一記念館の現状



菅原 政昭

いよいよ新紙幣渋沢栄一壹万円札が登場しました。皆様もう手にされましたでしょうか？五千円、千円はお釣りにもありますので時々手にすることもありますが、壹万円札に限って言えば、年金暮らしの私達は中々手にする機会も少ないですね。

記念館の現状ですが、新紙幣人気もあってか、多くのお客様で賑わっています。特に、この10月に入り連日観光バスのお客様が見えています。過日私の担当日に、18台のバスが次々と到着し、対応に苦慮することもありましたが「顧客満足」の精神で頑張っています。今は一日平均5〜700人が訪れているでしょうか。例えば、平成31年4月9日新壹万円札の候補に選ばれて以来この5年間来館者が途切れたことはありません。

新型コロナウイルスにより観光バスのキャンセルが続き来館者が減少した時期もありましたが、依然として沢人氣が続いています。必然的に解説担当者としては、お客様に満足していただけるような対応が求められますので、自己研鑽は欠かせません。沢栄一記念館勤務も長くなりましたが、お客様とは初対面です。おることなく、謙虚に應對していきたいと思っています。

新巻万円札発行を記念して、各施設等で諸行事が行われておりますが、引き続き深谷市や記念館の諸行事にご注目ください。皆様のご来館をお待ちしております。



沢栄一アンドロイド

東芝退職後を振り返って



未来塾
川田 隆祥

25年勤めた東芝を早期退職し、学習塾「未来塾」を開いて24年になります。最初は不安で一杯でしたが、塾建設から運営に至るまで順調に進めることができました。東芝で出会った相談できる多くの方々、そして多くの経験をさせて頂いたお陰以外考えられません。

特に一番不安だった入塾生ですが皆様のご紹介のお陰で当初より多くのお子さんに入塾して頂く事ができました。5年後には増築もして常時5名ほど講師の方々をお願いしています。

学習塾を開こうと決めたのは、試験前我が子の勉強を見てあげてるときでした。「若いうちにもっと勉強しておけば良かった。」と私の様に後悔する事のない様、無限の可能性を秘めている子供のうちに能力を引き出す適切な指導をしてあげるの

が教育であり、「そんな仕事がない。今しかない。」と強く思うようになったからです。

毎年の事ですが、中学3年生の進路で一喜一憂することもあります。しかし、志望校に合格し親子で喜んで頂いている姿を目の当たりにし、この仕事に就いた喜びを感じます。24年の間で一番嬉しかった事は、元塾生のお子さんが入塾して下さった事です。今後とも体力が続く限り頑張っていきます。



「未来塾」全景

同好会活動状況

そば打ち同好会



代表幹事
白井 正明

そば打ち康寿会は、平成23年に発足し、早いもので14年になります。現在会員数18名ですが、発足当初からの会員も半数ほどいて腕前も円熟の域に達してきています。毎月第4木曜日、八基公民館の調理室で5人前のそばを打ち、本格的に出汁をとったそばつゆを作っています。

コロナ禍の3年間は5人前のそばを打って、持ち帰るだけの長い期間がありました。今はそばを打ち、打ちたてのそばを大鍋で茹で、茹でたてのそばを美味しく頂いています。1人分食べた残りの4人分は持ち帰り、そばつゆ4人前と併せて、家族や知人に喜ばれています。

コロナが流行する前は研修と懇親のため、そばの食べ歩き旅行を行い、主に関東の名店、行列のできる

蕎麦屋等を数々訪問し、蕎麦の味・蕎麦つゆを種々味わいました。

最近は夏の暑気払いと忘年会を開催し、昨年7月も暑気払いで大いに飲み盛り上がり懇親を深めました。

今後も健康に良いそばを食べ、フレイ予防にもなるそば打ちを継続し、同好会メンバーの健康寿命を維持していきたいと思っています。

そば打ち風景



インターネット同好会

「老人会活動とパソコン」



渋谷 昇

68歳で仕事を止めたら老人会の会長のポストが回ってきました。

会員84名で、本来は地元の名譽職として決められていたのでビックリしました。

そこで老人会の改革をしたいと思いますでしたが、それまでワープロやパソコンを使ったことがありませんでした。

同好会の立ち上げ、年6回の講演会、慰安旅行、忘年会、暑気払い、新年会等の会議招集、結果のチラシや総会資料はパソコンで作る必要に迫られました。

そこでインターネット同好会に入会し、エクセル、ワード等を教わり、スムーズに資料が作成できるようにになりました。

ある年、市役所に補助金申請に総会資料を持参した時、担当者から深谷市の老人会資料では1〜2位の資料だと褒められました。



パソコン教室風景

自治会の期末報告も手書きからワードで作れる様になって、嬉しい限りです。次期会長にもパソコンの使える人を選びました。パソコン教室ありがとうございました。感謝しています。尚、現在も老人会で活発に活動しています。PCバンザイ！

写真同好会



代表幹事
腰越 真平

実会員数8名ほどで活動しています。主な活動内容は、定例会と写真講習会、撮影会、写真展等です。写真展は1年間の活動の集大成として自慢の作品を持ち寄り、秋に開催しています。

写真展は、同好会としては17回目写真春陽会様と3回目の合同写真展を令和6年10月に開催しました。会長からメールにて、会員宛に開催の告知をして頂き、お陰様で多数の来場者を迎えることができました。今回は写真展開催までの主な準備

作業を紹介します。春陽会様の指導を受けて以下の作業を2名で分担しました。約3か月前から順次案内はがきの文書作成と印刷業者への発注、展示作品目録の文書作成と印刷業者への発注、会場配置図の文書作成と周知、額の下に貼付する作品銘板の文書作成と印刷。次回も今回以上の写真展が開催できることを願って、会員一同作品作りを楽しんでいます。

ゴルフ同好会

ゴルフの虜にさせてくれた

Aさん



今井 定雄

子どもの頃から逆上がりもできない運動音痴で育った私が40才になった頃の話。当時私は年に2回の部内コンペに参加する程度。毎回3桁スコア。その年の秋、部内のコンペに参加。勿論3桁。当時新入社員のAさんも参加。Aさんは人生初のゴルフでしたが、何とAさんに負けたのです。

Aさん曰く、この一週間毎日練習場へ通いました。この一言が私に大きなヒントを与えてくれました。そうか、誰でもゴルフは練習すれば少しはマシになれるのかと。

半年発起し秋から翌年の春まで徹底的に練習。夜中の0時から朝方の6時まで千発の打ち込み。真冬の練習は身体中が痛み出すのですが痛みに耐えながらも初心貫徹。6時間ひたすら打つのでカー杯は打てません。このカー杯打てなかった事が結果的に幸いしたようで徐々にボールは前に飛ぶようになり、コツを掴んだように感じました。

そして春の部内コンペ、場所は高崎KG。何とスコアは86。勿論ダンツツ優勝。周りの皆も私もビックリ。ゴルフを知ったことで人生に大切な仲間が増えて行きました。この4月に後期高齢者の仲間入り。途端にエージシュートを達成し思い残すことは何もない。腰を痛めています。年相応に健康。

Aさんもどこかで良き人生を送っていることでしょう。
ありがとう！Aさん。
ゴルフに万歳！

日帰り研修旅行



副会長
近藤 有二

10月8日22名の参加のもと、アサヒビール茨城工場のスーパードライミュージアム及びつくば防災科学技術研究所の見学を行いました。

スーパードライミュージアムは24年1月にリニューアルされており、ダイナミックなワイドスクリーンでスーパードライの世界観を表現していました。また、スーパードライの缶の上に乗った目線で充填工程の圧倒的なスピード・スケールを感じる超没入体験を楽しむ事ができました。見学後試飲した出来立てのスーパードライの味は格別で楽しめました。が、おかわりは1杯までとなっていて少しばかり心残りでした。

つくば防災科学技術研究所は、今話題の筑波大学の隣にある防災に関する科学技術の研究を行う文科省主管の研究所です。当日は、実験施設のメンテナンス中のため大型耐震実験施設と大型降雨実験施設の見学は

できませんでした。が、実験映像紹介展示物見学に加えて地震ザブトンを体験する事ができました。

地震ザブトンとは、強振観測網等で観測された実際の地震波を再現し、揺れと同期した室内被害映像を見ながら地震動を体験できる施設です。3人の体験者は、実際の揺れに驚きと恐怖を実感できただけでなく我々全員も地震災害に備える意識向上に役立ったと思います。

今回は、出来立てビールの試飲が主目的の一つでしたが、皆さんの満足した表情を見る事ができました。



スーパードライミュージアムにて

令和7年の主な行事予定

〇グラウンド・ゴルフ大会

予定日 3月13日(木)

詳細は別紙案内を参照下さい。

〇東芝深谷OB会書面総会

予定日 5月24日(土)

4月、総会資料を送付します。

令和6年年中にご逝去された方々

仲西 榮 様	令和6年3月
久保田 厚 様	令和6年4月
小澤 一二 様	令和6年4月
新井 竹男 様	令和6年5月
高橋 忠男 様	令和6年7月
室田 英雄 様	令和6年7月
菊地 正 様	令和6年12月

ご冥福をお祈りいたします(合掌)

編集後記

昨年も総会・懇親会・グラウンドゴルフ大会で旧知を温める事ができました。本会報も各方面で活躍されている方の協力を賜り、発行できた事を厚く感謝いたします。

(編集) 広報担当：林 正孝